TOSHIBA

東芝スリム食器洗い乾燥機（家庭用）

取扱説明書

形　名

DWS-70DY
DWS-60DZ

◎しつこい汚れもスッキリ落ちる

「がんこ汚れコース」

◎調理器具もたっぷり入る

「ふたつの引き出しかご」

◎スッキリ置ける・大きく開く

「ワイドオープンドア」

- このたびは東芝スリム食器洗い乾燥機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は必ずお受け取りください。

特 長

◎しつこい汚れもスッキリ落ちる

「がんこ汚れコース」

約80℃の高温で、がんこなこびり付きやしつこい汚れも、
溶かして浮き上がらせ強力水流できれいに洗い流します。

◎調理器具もたっぷり入る

「ふたつの引き出しかご」

上段・下段を別々に引き出せる食器かご。
大きく引き出せるから奥の食器や大きな調理器具も楽に出し入れできます。

◎スッキリ置ける・大きく開く

「ワイドオープンドア」

大きく開くドアで、食器の取り出しもらくらく。
しかもドアを開けても60cmの高さのスペースで設置ができます。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

警告 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷＊1を負うことが想定されること」を示します。

注意 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害＊2を負うことが想定されるか、または物的損害＊3の発生が想定されること」を示します。

＊1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁 止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指 示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

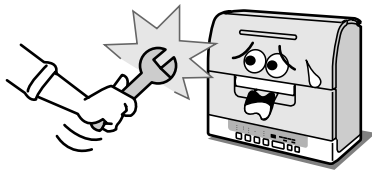
注 意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

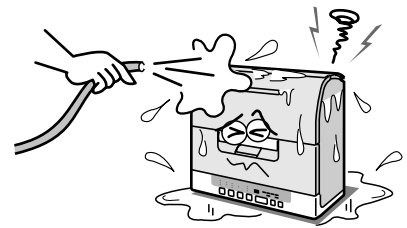
⚠警告

分解禁止

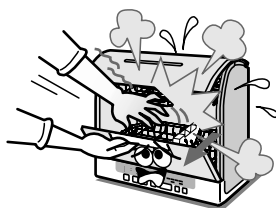
改造はしない
修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

水かけ禁止

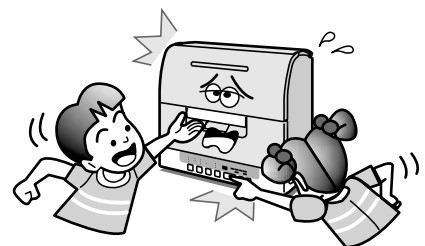
本体各部に水をかけない

ショート・感電の恐れがあります。

禁 止

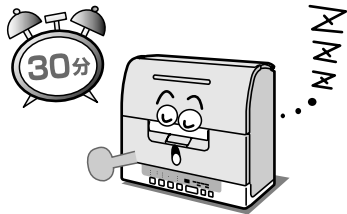
運転中または運転終了後30分間は、庫内やヒーターカバーに触れない

やけどの恐れがあります

禁 止

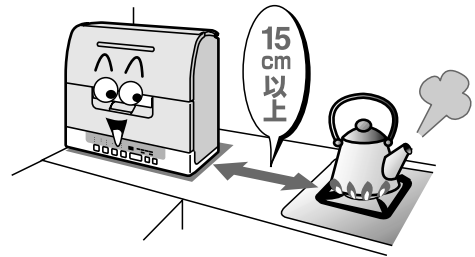
お子様だけで使わせない

やけど・感電・けがの恐れがあります。

指 示

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

やけどの恐れがあります。

指 示

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す

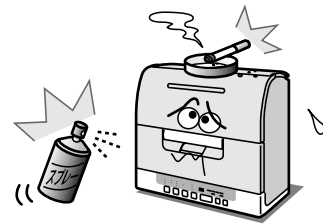
火災や変形の恐れがあります。

禁 止

本体の上に物を置かない

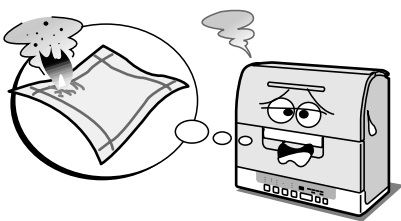
本体の上に、重い物や熱いもの、落下して危険な物（水や熱湯の入った容器、熱器具、ガラス類、電気製品、刃物類など）は置かないでください。
ドアの開閉で落ちるとけがをすることがあります。また、こぼれた水で絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因になります。

火気厳禁

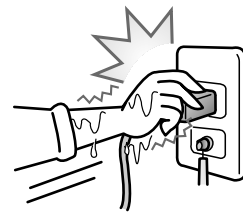
火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近づけない

火災や変形の恐れがあります。

禁 止

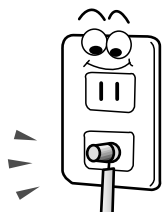
庫内にタオル、ふきんなど燃えやすいものを入れて運転しない

火災の恐れがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを触らない

感電の恐れがあります。

指 示

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
アース線の取り付けは、販売店または電気工事店に相談してください。

指 示

動かなくなったり、異常があるときは、すぐに電源プラグを抜き、使用を中止する

お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

（つづく）

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

禁 止

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。コードが破損し、火災・感電の原因になります。

指 示

電源は交流100Vで定格15Aのコンセントを食器洗い乾燥機単独で使う

電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

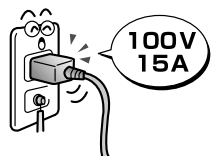
プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

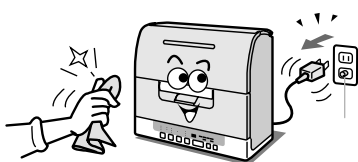
感電やけがをすることがあります。

禁 止

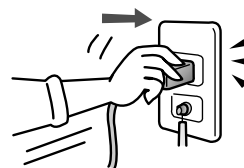
傷んだコードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

ほこりを取る

電源プラグの刃および刃の取付面に付着したほこりはよくふきとる

ほこりが付着すると火災の原因になります。

プラグを差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

⚠ 注意

禁 止

運転中は、ドアを開けない

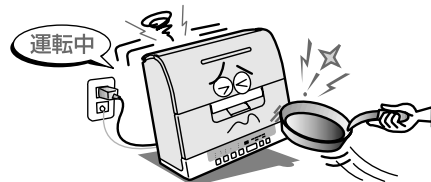
高温の洗浄水や湯気が出て、やけどの恐れがあります。

禁 止

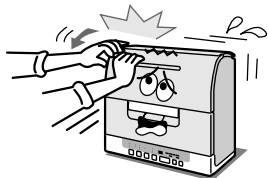
運転中は本体に衝撃を与えない

感電や漏電・ショートにより、火災の原因になります。

（注意つづき）

指 示

ドアの開閉には指を挟まないように注意する

取っ手をもって開閉してください。
手をはさみけがをする恐れがあります。

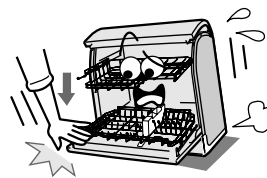
禁 止

開いたドアや本体を強く押さない また、ドアにぶら下がらない

転倒、落下によりけがをすることがあります。

禁 止

食器洗い乾燥機以外の目的で使用しない

故障の原因になります。

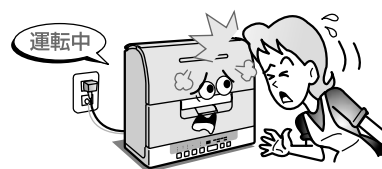
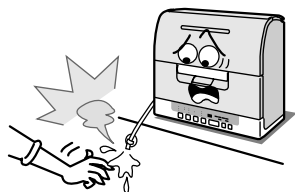
禁 止

排気口付近には顔や手を近づけない

湯気、温風によりやけどをすることがあります。

禁 止

排水には触れない

高温のお湯が出る場合があり、やけどをする恐れがあります。

指 示

残菜フィルターは正しい位置にセットする

大きな残菜が詰まり、故障の原因となります。

禁 止

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜き、水栓を閉じる

絶縁劣化による感電や漏電火災・水漏れの原因になります。

指 示

給湯機の使用中、使用後は他の水栓から出るお湯に注意する

高温のお湯が出る場合があり、やけどをする恐れがあります。

禁 止

プラスチック容器などの軽くて小さい食器は入れない

水圧で飛ばされてヒーターカバーの上や中に落ちた場合、発煙や故障の原因になります。

各部のなまえ

このマークの中の数字は、掲載ページを示しています。

前面

排気口

取っ手
ドアの開閉時に使います。

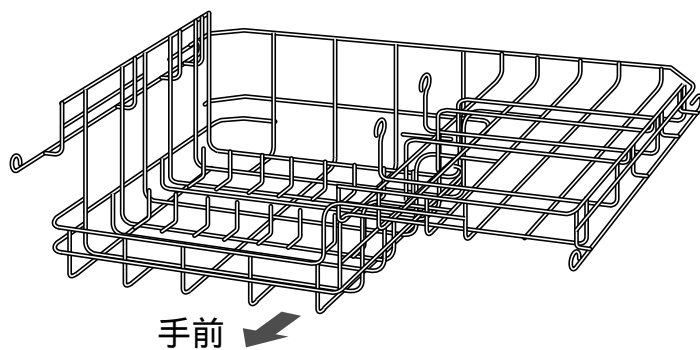
開ボタン
ドアを開ける時に押して使います。

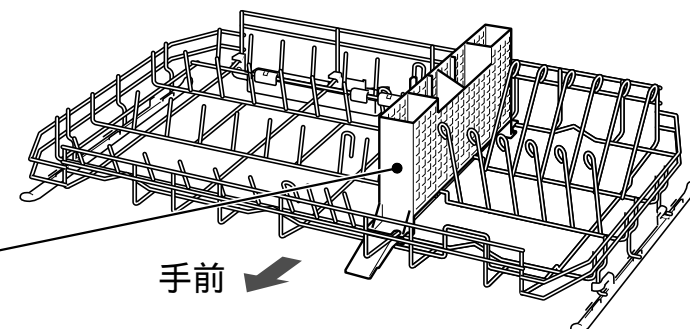
安全上の注意ラベル

操作パネル 10・11ページ

形名表示
DWS-60DZは、操作パネルの左端に表示しています。

上かご

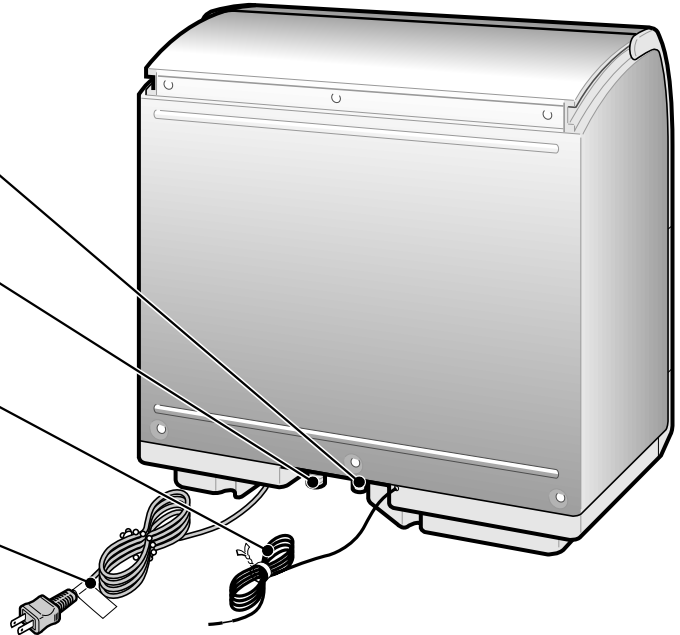
※上・下かごとも左右を逆向きには
使用できません。

下かご

小物入れ

背　面

排水ホース接続部 38ページ

給水ホース接続部 38ページ

アース線 36ページ

電源コード・プラグ
束ねてある電源コードは使用時にほどいてください。
束ねたままで使用しないでください。

庫　内

上ドア

ドアパッキン

上かごレール（左右）
2段あります。

カップノズル

給水口

ドアロックの穴（左右2ヶ所）

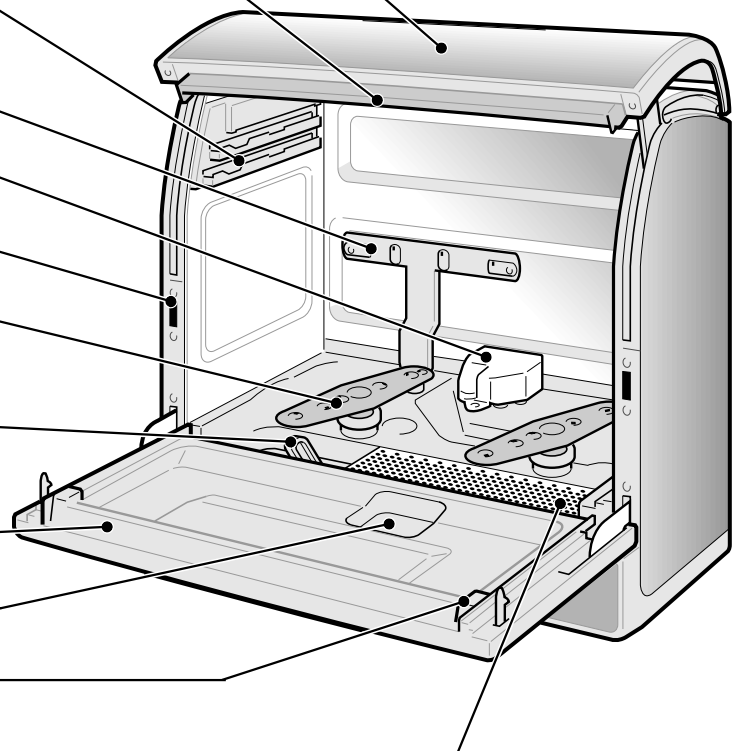
スプレーアーム（2ヶ） 33ページ
左右で異なります。

残菜フィルター 15・33ページ
下に排水フィルターがあります。

下ドア

洗剤入れ 12ページ

かごストッパー

ヒーターカバー
下にヒーターがあります。

操作パネルのみかた

操作音について

●各ボタンの操作時の基準点（例：コースボタンは「標準」）を分かりやすくするために、ブザー音を変えてあります。

終了ブザー音を消すとき

1. コースボタンを押しながら、電源を入れる。

2. ブザーがピピピッと鳴り、残り時間表示部に [- -] が2秒表示され設定完了。

●終了ブザーが鳴るようにするには、同じ操作をもう一度行ってください。ブザーがピーピピッと鳴り、残り時間表示部に [00] が2秒表示されます。

設定内容を全て初期状態に戻すとき

1. スタートボタンを押しながら、電源を入れる。

2. ブザーがピピピッと鳴り、設定解除完了。

●記憶している全ての内容が初期状態に戻ります。

残り時間／異常表示

残り時間表示

●運転中、残り時間の目安を1分単位で表示します。

●残り時間表示は、給湯準備（約1分）、ドライキープ（約1時間）の時間を含んでいません。
乾燥コースは、排水時間（約1分）がたされて表示されます。

●残り時間が99分を超えるときは、2Hと表示します。

<例> 残り

分

DWS-60DZには速さボタンが付いていません。その他の使いかたは同じです。

給湯2秒押し

速さ

●コース選択後、速さボタンを押すごとに、ランプ表示が移動し速さを3種類から選べます。

[標準]
標準の洗いです。

[おいそぎ]
強力な水流で、速く洗います。

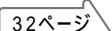
[おやすみ]
ソフトな水流で、時間をかけて洗います。
乾燥コースは、速さの設定ができません。

ハヤサ

コース

●コースボタンを押すごとに、ランプ表示が移動し、6つのコース選択が行えます。
コースボタンを押すたびに、次の順でコースが変わります。
標準→軽い汚れ→節約
→洗剤なし→予洗い
→乾燥→標準に戻る

※乾燥コースは、上記5つのコースランプが全て消灯しているとき乾燥コース選択中を意味します。

コース

がんこ汚れ

●がんこな汚れや調理器具を洗うときに使います。
がんこ汚れコース以外の選択は、コースボタンで選択します。

ガン

乾燥

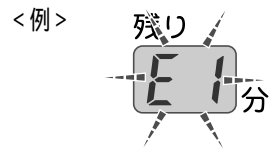
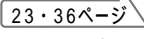
●乾燥には乾燥運転のみのものと、乾燥運転にドライキープを併用したものがあります。

●ドライキープとは、ヒーターを入れずに約1時間間欠送風運転を行うことです。この運転での効果は、次の2つです。
・食器や庫内の再結露防止
・庫内の臭いのこもりの緩和

●ドライキープを選んだときは、コース運転（洗いから乾燥）終了後、自動でドライキープ運転を行います。

異常表示

- 異常が発生したとき、ブザーと異常点滅表示でお知らせします。
- 表示部にこんな表示が出たら 32ページ

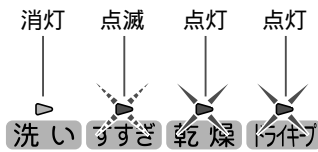
<例>

進行表示

- 運転中、行程の進行状態を表します。

[点灯]
運転実施の計画を表します。

[点滅]
現在進行中を表します。

[消灯]
運転終了を表します。

<すすぎ中の表示例（ドライキープあり）>

給湯

- 給湯配管に接続したときにこのランプを点灯させます。 23・36ページ
- モードは、コースボタンを2秒間押して切り換えます。
  同じ操作を行うごとに、モードが変わります。

[点灯]
給湯モードを表します。

[点滅]
給湯準備中を表します。

[消灯]
給水モードを表します。

ドアOK

- ランプ表示でドアの開閉状態をお知らせします。

[点灯]
ドアが確実に閉まった状態です。

ドアOK

[消灯]
ドアが開いていたり、確実に閉まっていない状態です。

ドアOK

給湯
DWS-70DY
スタート
一時停止
電源
切
入
オートオフ

- 乾燥ボタンを押すごとに、ランプ表示が移動し乾燥時間が選べます。
  ドライキープ設定の有無は、進行表示ドライキープランプの点灯／消灯状態で確認できます。

  [コース選択が、標準/軽い汚れ/節約/洗剤なし/がんこ汚れのとき]
  乾燥15分→乾燥30分→乾燥60分→乾燥なし→
  乾燥15分＋ドライキープ→乾燥30分＋ドライキープ→
  乾燥60分＋ドライキープ→乾燥15分に戻る

  [コース選択が、乾燥のとき]
  乾燥15分→乾燥30分→乾燥60分→
  乾燥15分＋ドライキープ→乾燥30分＋ドライキープ→
  乾燥60分＋ドライキープ→乾燥15分に戻る

  [コース選択が、予洗いのとき]
  乾燥運転は設定できません。
- 乾燥時間は、コースごとに前回使用した時間が記憶されています。

カン

スタート／一時停止

- 運転をスタートさせたり、一時停止するときに使います。
  一時停止後、再びスタートするときは、もう一度スタートボタンを押します。

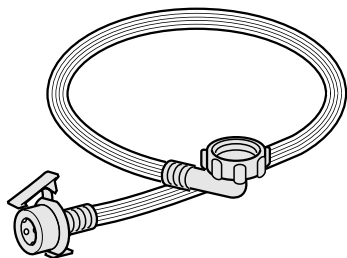
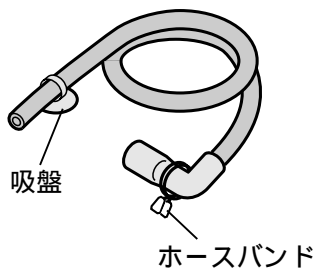
スタ

電源

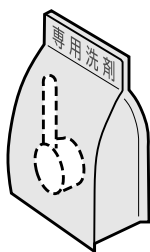
- 電源の入／切に使います。
- オートオフ機能付きです。運転終了後、自動で電源が切れます。
  また、10分間操作せずに放置しても自動で電源が切れます。

キリ　イリ

付属品

据え付け時に必要なもの

1.2m
給水ホース

1.0m
排水ホース

1個
ホースホルダー

専用洗剤

食器洗い乾燥機にあった洗剤です。
一般の洗剤は使わないでください。

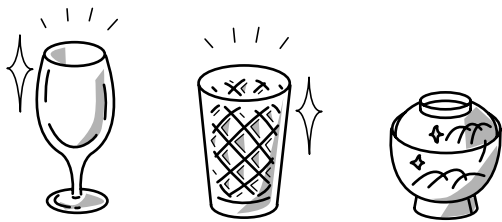
市販品を購入される場合は、**食器洗い乾燥機専用洗剤**（ソホロン、ハイウオッシュA、または全自動チャーミーなど）**をお求めください。**電器店、スーパー、雑貨店、ドラッグストアなどでお求めになれます。

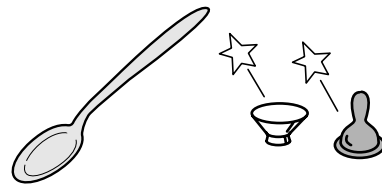
- 専用洗剤は湿気を含みますと固まって、溶けにくくなります。
  使用後は必ずふたを閉めてください。
- 専用洗剤以外の洗剤を使用しますと、食器・庫内などに洗剤カスが付着したり、泡が異常発生して運転ができなくなることがあります。
  もしまちがって使用された場合は残菜フィルターをはずして、予洗いコースで運転を数回行い、洗剤を洗い流してください。

入れてはいけない食器

変形・傷や割れ、欠け・くもりやはがれの原因となりますので、次のような食器は入れないでください。

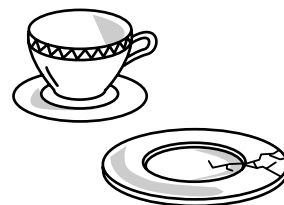
熱に弱いもの

- **高級ガラス食器類（カットグラス・クリスタルグラス）**
- **耐熱90℃以下のプラスチックの食器類**
- **接着剤でついている七宝やセラミックの飾り付のスプーンなど**
- **金箔を使った食器**
- **漆塗り食器、重箱**

小さいものや軽いもの

- **さかずき・哺乳びんのふた・プラスチック製のスプーンなど**
  洗浄水に飛ばされたりして落下し､割れやスプレーアームの回転不良の原因となったり、ヒーターカバーの上や中に落ちた場合、発煙や故障の原因になります。

変色しそうなもの

- **銀製・洋銀製食器など**
  金色に変わり、その後黒く変色します。
- **アルミ製のなべや食器**
  白くなり、その後灰色に変色します。

割れやすいもの

- **薄い皿・ひびの入った食器など**

その他

- **高価な骨董品や金の装飾・絵付けのあるもの**
- **びん・徳利など**
  口の小さいものは、中が洗えません。
- **ふきん、タワシ、スポンジなど**
  洗浄水で飛ばされ、かごから飛び出して万一ヒーターカバーの上に落ちた場合、発煙や故障の原因となります。
- **鉄製の包丁やフライパンなど**
  さびることがあります。
- **フッ素加工をしたフライパンなどで、表面に傷やはがれのあるもの**
  コーティングがはがれることがあります。

使いかた（全体の流れ）

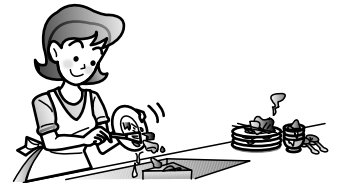
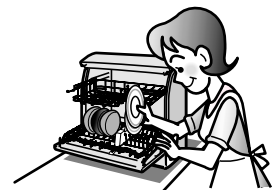
据え付ける　P36~38

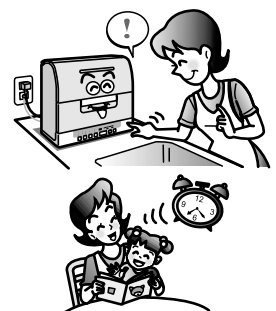
- 設置場所と接続元を確認する
- 水栓の形に合わせた分岐水栓／給水栓つぎてを取り付ける
- 給水／排水ホースを取り付ける

運転前の準備をする　P15

- 電源プラグを差し込む
- 水栓のコックを開く
- 残菜フィルターを正しくセットする
- 食器の残菜を取り除く

食器を入れる　P16~21

- この商品で使用できる食器か確認する
- 正しく食器をセットする
- かごを庫内に確実に押し込む

この食器洗い乾燥機は、家庭用です。一般のご家庭でご使用になる食器・調理器具の洗浄・乾燥を行うものです。それ以外の目的には、使用しないでください。

運転する　P22~32

- 残菜フィルターが正しくセットされていることを確認する
- 本体の洗剤入れに専用洗剤を入れる
- ドアを閉める
- 電源を入れる
- コース／速さ／乾燥を設定する
- スタートボタンを押す
- 運転終了後、水栓を閉じる

使用後のお手入れ　P33

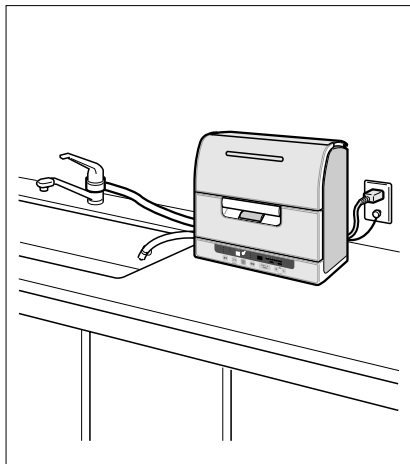
- 残菜フィルターを取り出す
- 残菜を捨て、残菜フィルターを洗う
- 残菜フィルターを元の位置にセットする

運転前の準備

まず始めに

1 **電源プラグを差し込む**

● アース線も忘れずに取り付けてください。

2 **水栓のコックを開く**

お願い

● **70℃以上のお湯は使わないでください。**
70℃以上のお湯が供給される蛇口には接続しないでください。ホースや内部の部品が破損する恐れがあります。

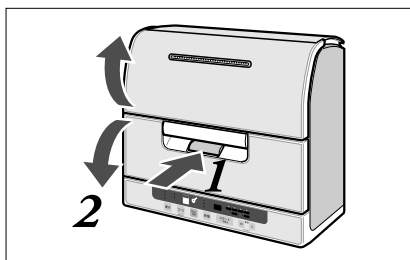
● **ドアロックの穴や排気口に物を入れたり、ふさがないでください。**
故障の原因になります。

● **テレビやラジオなどの電気製品を近づけないでください。**
テレビやラジオなどから2m以上離してください。画像の乱れや雑音が入ることがあります。

ドアの開けかた／閉めかた

■開けかた

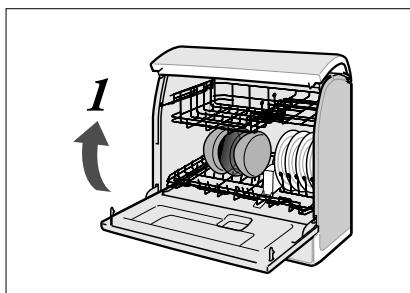
1 **開ボタンを押す**

2 **取っ手を持ってドアを開ける**

■閉めかた

1 **取っ手を持ち、下ドアを閉める**

2 **「カチッ」というまで、取っ手の中央部を押す**

3 **ドアOKランプが点灯していることを確認する**

● 電源が入っているとき

お願い

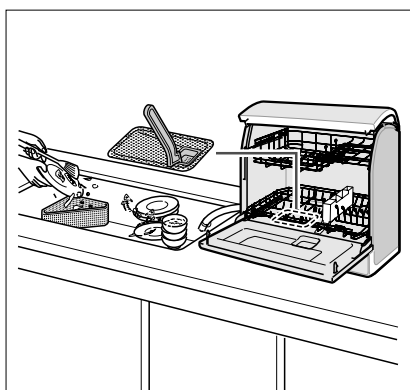
● **運転中にドアを開けないでください。**
運転途中に食器を追加したいなどやむをえずドアを開ける場合は、一時停止ボタンを押して運転を止めた後、約3秒以上たってからドアをゆっくり開けてください。すぐに開けると湯が飛び出し、やけどや床を濡らす恐れがあります。
ドアOKランプが点灯していないと運転できません。ドアを確実に閉めてください。

● **取っ手の中央部を持って閉めてください。**
ドアの片側だけを押して閉めたときは、反対側のロック機構が確実に閉まっていないことがあります。

食器を入れる前に

1 **残菜フィルターを正しくセットする**

2 **食器の残菜を取り除く**

● 魚の骨、つまようじなどが残っている場合ポンプの故障の原因となります。

お願い

● **専用洗剤以外は使わないでください。**
一般の台所用洗剤を使用すると泡が異常に発生し、運転できなくなります。

● **汚れた食器を庫内に入れたままにしないでください。**
臭いの原因や、庫内に汚れがこびりつきさびの原因となります。

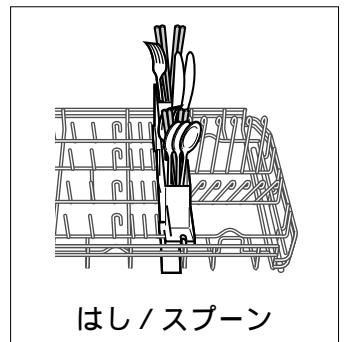
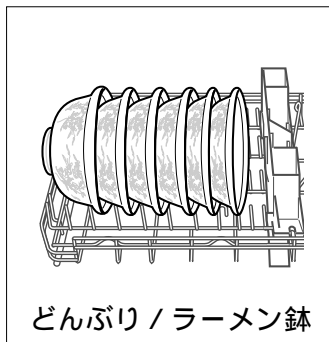
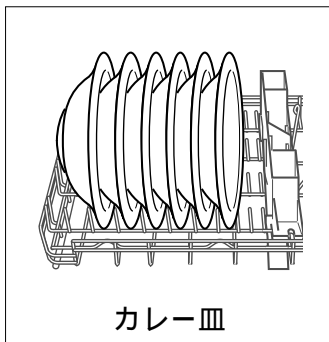
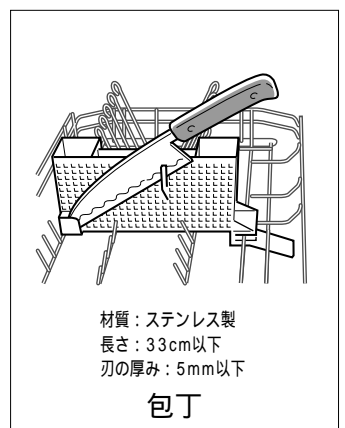
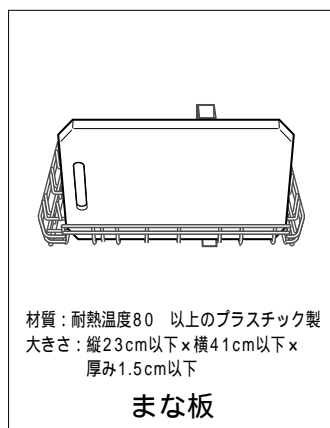
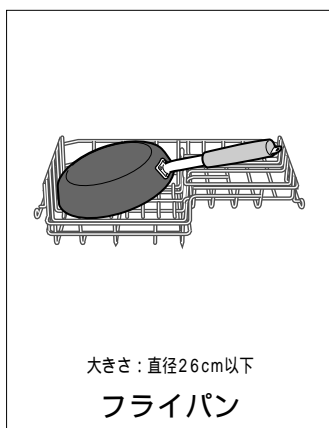
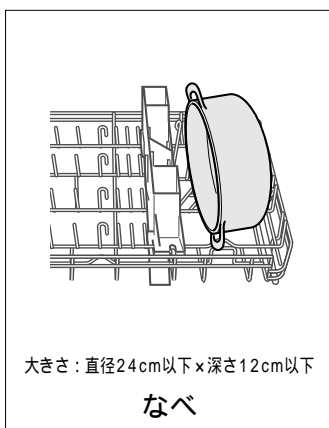
● **まとめ洗いをする場合は、予洗いコースをしてから行ってください。**

食器の入れかた

正しい入れかた

■ポイント

- 入れてはいけない食器 13ページ ではないことを確認します。
- スプレーアームからシャワーがでますので、食器の汚れにシャワーがかかるようにセットします。
  汚れた面（食器の内面）が、かごの中心を向くようにセットします。
- できるだけスペースをあけてセットします。詰めすぎると洗い上がりが悪くなります。
- 調理器具は、それぞれ適した位置にセットします。
  小物（はし／スプーンなど）は小物入れに確実に入れてください。
- 落ちにくい汚れは、がんこ汚れコースで洗ってください。汚れの程度により落ちにくい場合があります。その場合は、あらかじめこすり洗いをするか水につけるなどして洗ってください。
- 上かご、下かごからはみ出さないようにセットします。また、ドアの開閉で落ちるような不安定なセットはしない。
- 食器を取り出すときは、入れるときの逆順に1つずつ取り出します。

■食器類

カレー皿

どんぶり／ラーメン鉢

湯飲み／コップ

はし／スプーン

■調理器具

大きさ：直径24cm以下×深さ12cm以下
なべ

大きさ：直径26cm以下
フライパン

材質：耐熱温度80℃以上のプラスチック製
大きさ：縦23cm以下×横41cm以下×厚み1.5cm以下
まな板

材質：ステンレス製
長さ：33cm以下
刃の厚み：5mm以下
包丁

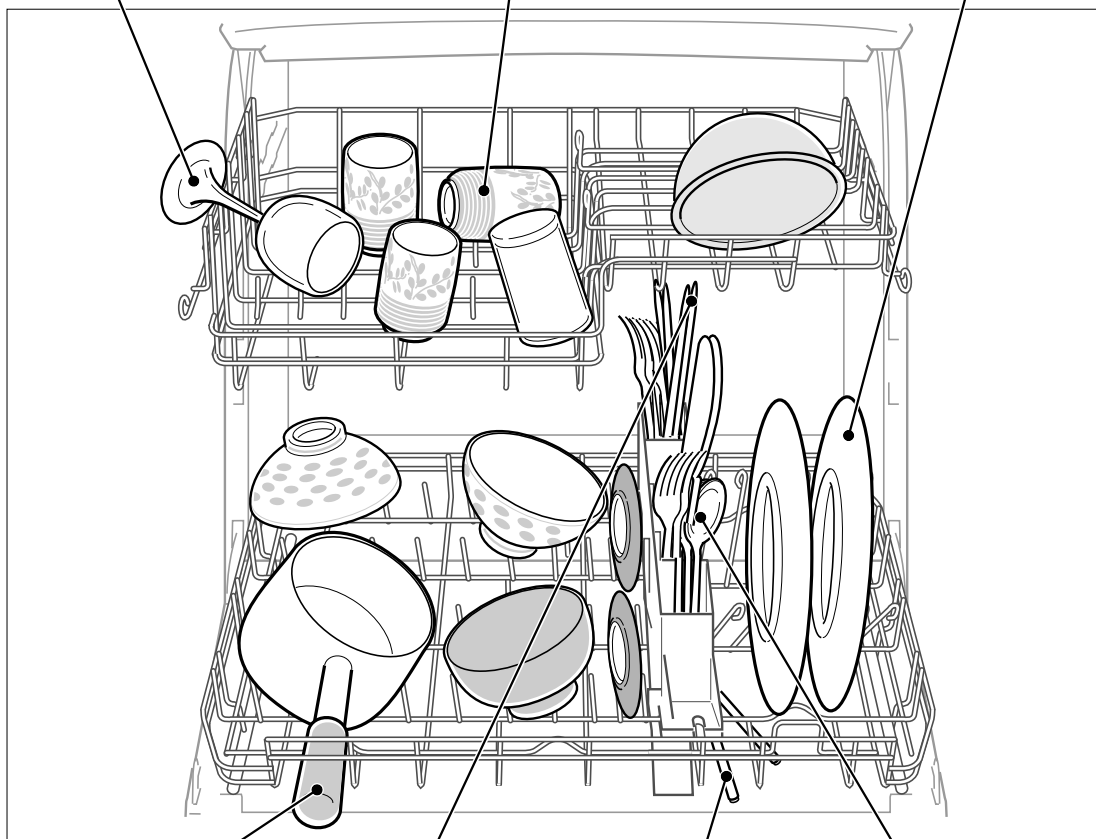
■落ちにくい汚れ

グラタンの焼け付き

茶碗蒸しのこびり付き

なべの焼け焦げ

口紅の汚れ

悪い入れかた

ご注意

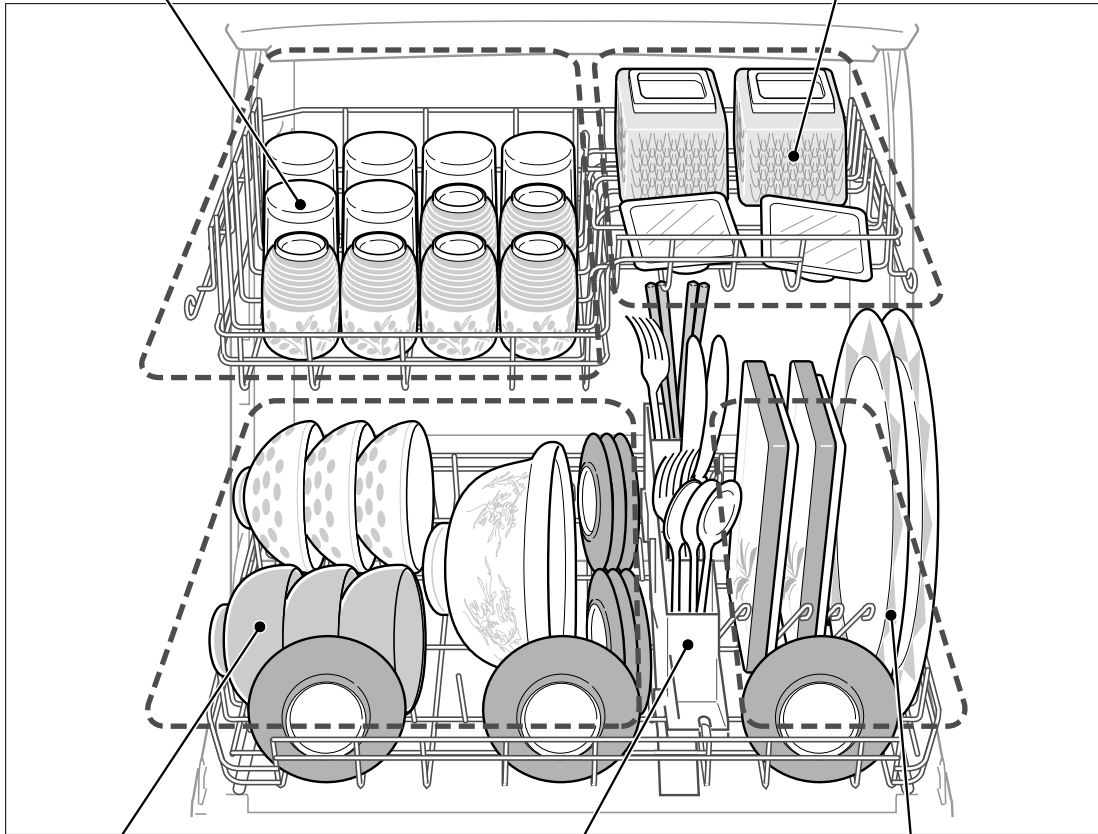
● ヒーターカバー上に樹脂食器が落下したとき、特に運転終了した後では、電源を「切」にし、30分以上経過後庫内が冷えたのを確認してから、落下したものを取り除いてください。
ヒーターカバーに固着して取り除けない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

（つづく）

食器の入れかた（つづき）

食器の入れ場所

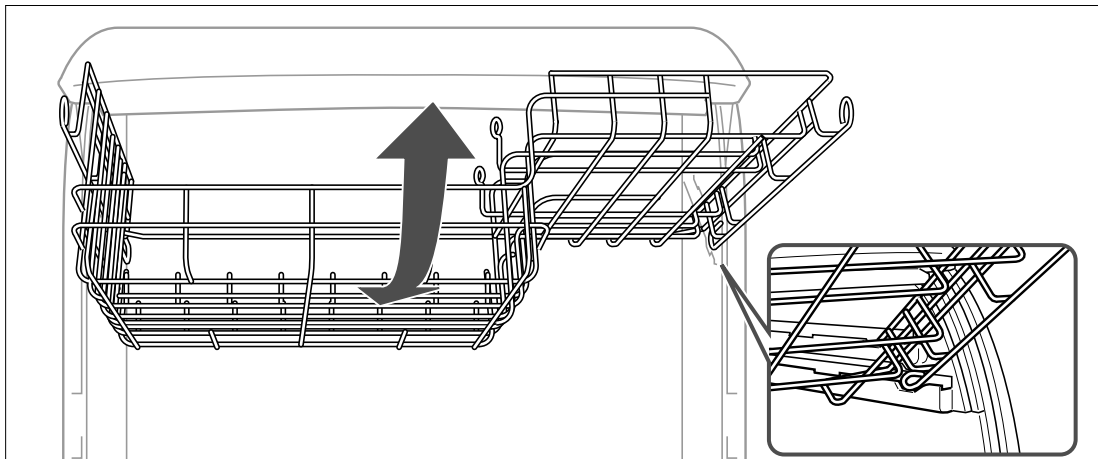
コップルーム
コップ／湯飲みなどの食器を入れます。

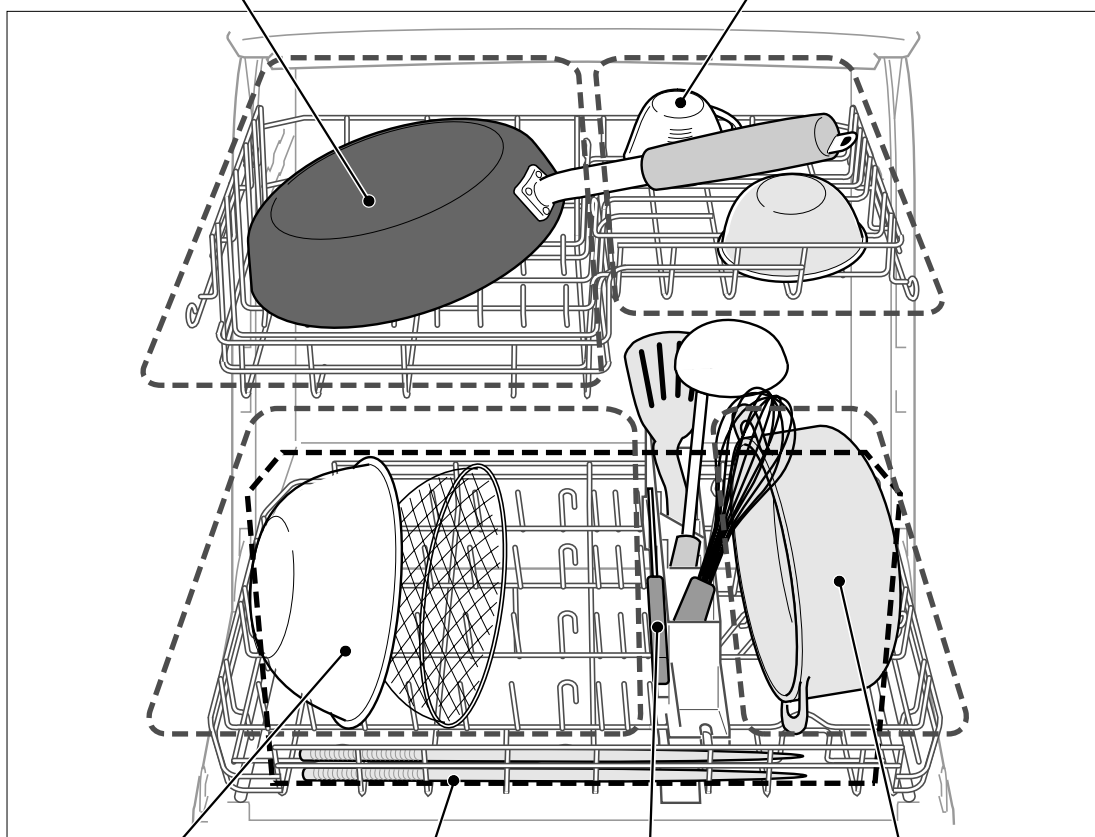
小物ルーム
小鉢や弁当箱のふた（耐熱温度90℃以上のもの）など小さい食器を入れます。

茶わんルーム
茶わんや汁わんなどの食器を入れます。

小物入れ
はしやスプーンなどの小物を入れます。

大皿ルーム
大皿や角皿などの食器を入れます。

上かごをレールの上下段で入れ換えるときは

食器などを入れない状態で、上かごを斜め上に引き出す。次に、別段のレール凹部に先端を合わせ挿入する。（工場出荷時は、上かごを下段にセットしてあります。）

調理器具の入れ場所

使いかた

食器の入れかた（つづき）

6人分での例

6人分の標準食器量目安（サイズ）

- ●大　皿（直径260mmX高さ20mm）………6点
- ●中　皿（直径180mmX高さ20mm）………3点
- ●小　皿（直径120mmX高さ20mm）………8点
- ●茶わん（直径125mmX高さ65mm）………6点
- ●汁わん（直径125mmX高さ65mm）………6点
- ●湯飲み（直径60mmX高さ85mm）…………6点
- ●コップ（直径60mmX高さ120mm）………6点
- ●小　鉢（直径100mmX高さ55mm）………4点
- ●はし、スプーン、ナイフ、フォークなどの小物（長さ220mm）

※食器の大きさや形によっては、所定の場所に入らないことがあります。

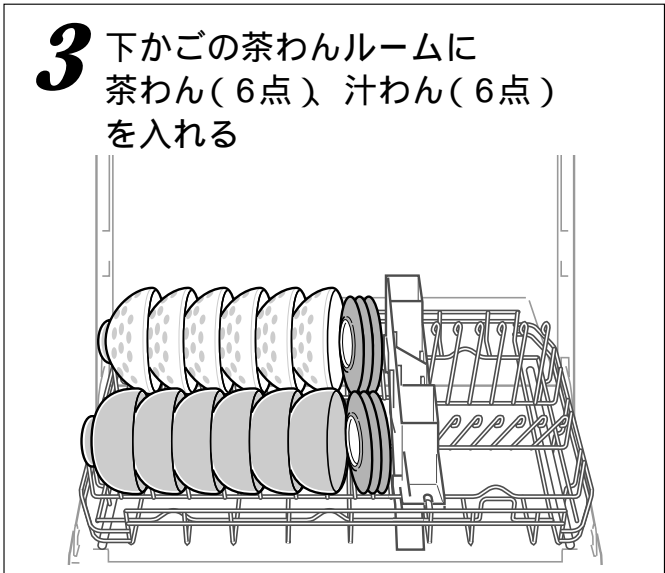
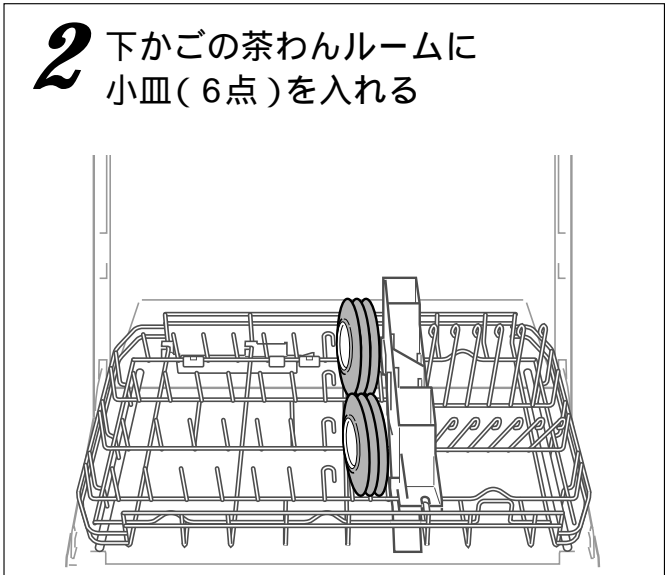
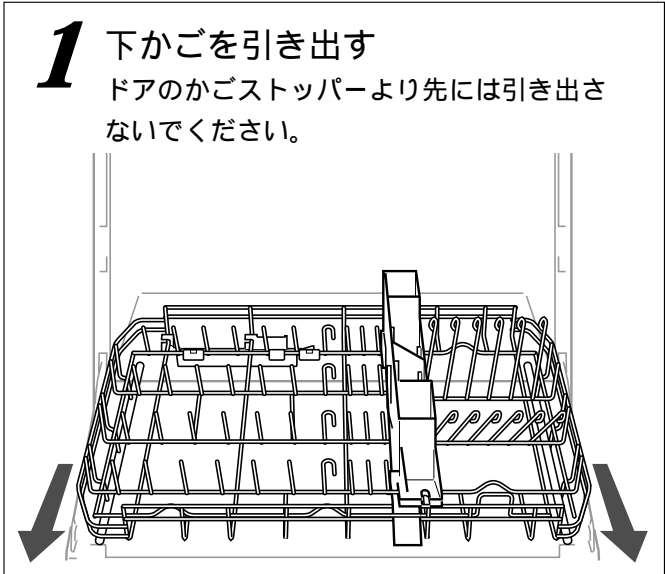
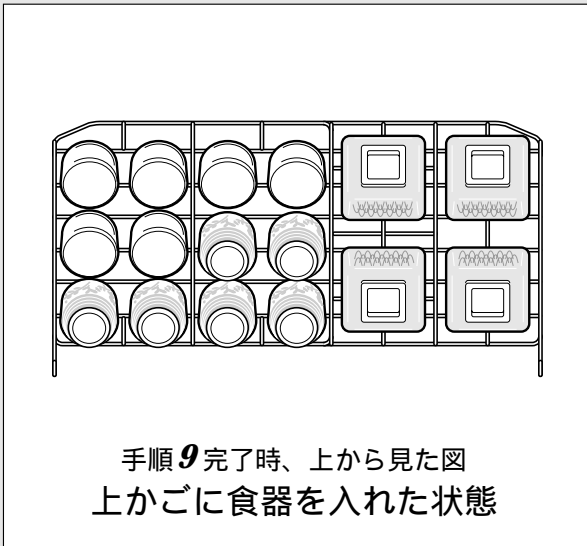
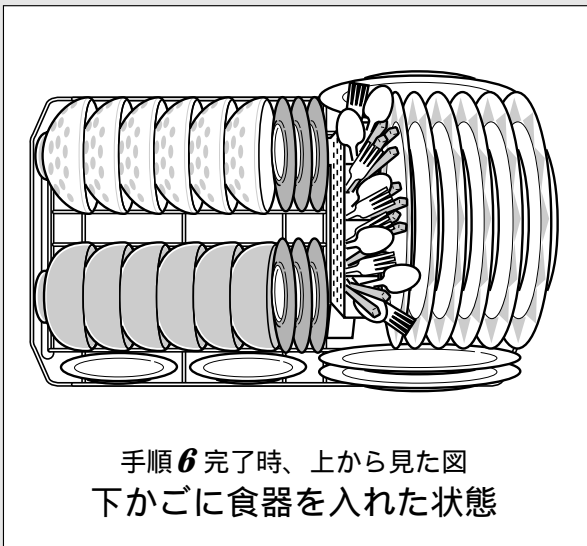
手順*6* 完了時、上から見た図
下かごに食器を入れた状態

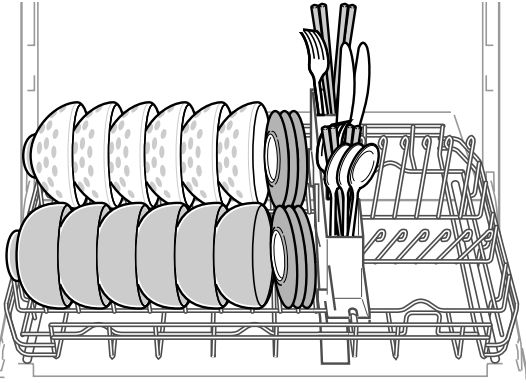
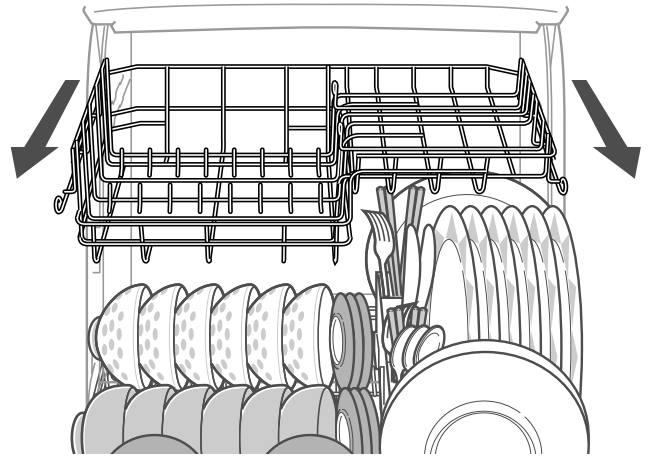
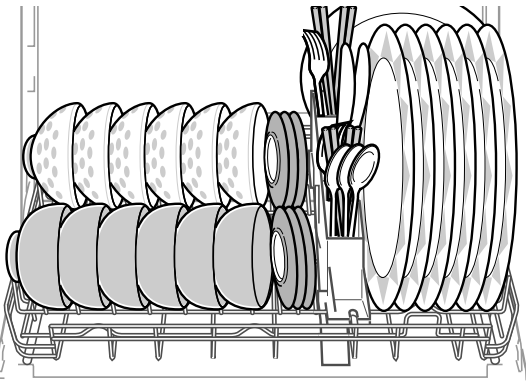
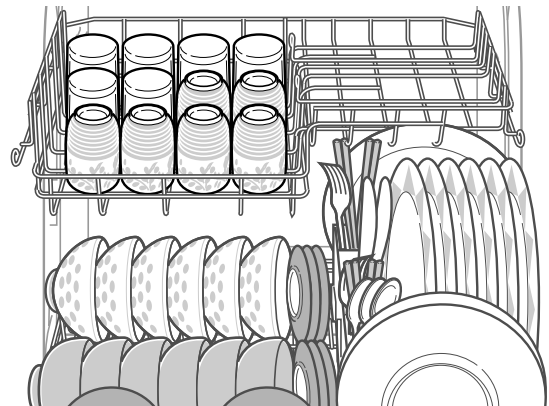
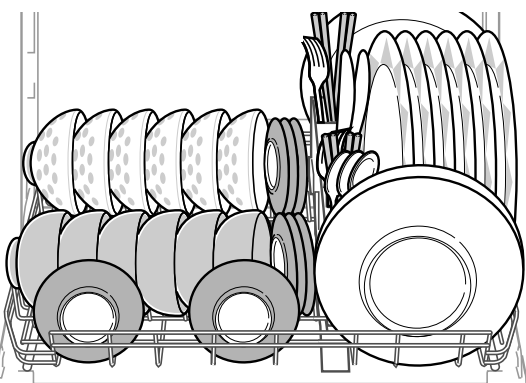
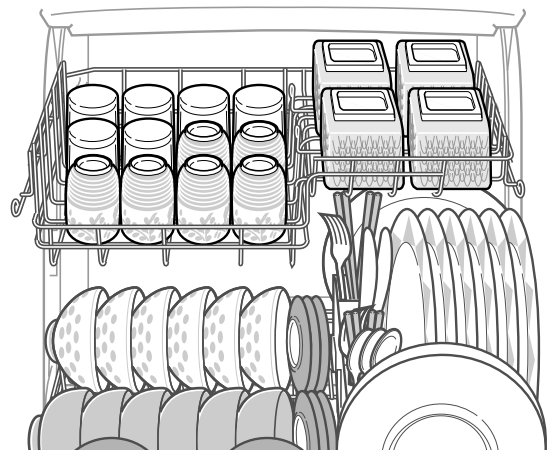
手順*9* 完了時、上から見た図
上かごに食器を入れた状態

1 **下かごを引き出す**

ドアのかごストッパーより先には引き出さないでください。

2 **下かごの茶わんルームに小皿（6点）を入れる**

3 **下かごの茶わんルームに茶わん（6点）、汁わん（6点）を入れる**

4 下かごの小物入れにはし、スプーンなどの小物を入れる

はしは汚れた方を下向きに、スプーンやフォークは汚れた方を上向きにセットしてください。

7 上かごを引き出す

5 下かごの大皿ルームに奥から中皿（1点）、大皿（6点）を入れる

8 上かごのコップルームに奥からコップ（6点）、湯飲み（6点）を入れる

6 下かご大皿ルームの手前側に中皿（2点）、茶わんルームの手前側に小皿（2点）を入れる

9 上かごの小物ルームに奥から小鉢（4点）を入れる

運転のしかた

コース選択と運転時間の目安

■給湯温度60℃のとき （ご使用前に、水栓の蛇口まで60℃のお湯がきている場合の目安です。）

DWS-60DZをお使いの方は、速さ選択がありません。下表の速さ「標準」が運転時間になります。

コース	こんな汚れのとき	速さ
標準コース →P26	**●食後すぐに洗うとき** 普通の汚れのときに使います。	標準 おいそぎ おやすみ
軽い汚れコース →P26	**●軽い汚れのとき** 汚れが少ないとき、事前につけ置き洗いや、水洗いしたときに使います。 標準コースに比べ、短時間で行います。	標準 おいそぎ おやすみ
節約コース →P26	**●省エネ運転したいとき** 汚れが少ないときや少量（3人）のときに使います。	標準 おいそぎ おやすみ
洗剤なしコース →P26	**●洗剤を使用したくないとき** ごく軽い汚れや下洗いしたときに使います。	標準 おいそぎ おやすみ
予洗いコース →P26	**●後でまとめて洗うとき** 前もって少量の食器の汚れを軽く落としたいときに使います。 洗いだけですすぎや乾燥は行いません。	標準 おいそぎ おやすみ
がんこ汚れコース →P28	**●がんこな汚れや調理器具を洗うとき** 汚れが多いときや食後数時間経ったときに使います。標準コースに比べ、時間が長く高い温度で洗い・すすぎます。	標準 おいそぎ おやすみ
乾燥コース →P30	**●食器を乾燥させるとき** 手洗いした食器の乾燥や事前に食器をあたためるときに使います。	

お知らせ

乾燥時間について

- 乾燥時間は、15分、30分、60分、乾燥なしに切り換えることができます。
- 乾燥時間を切り換えると、運転時間の合計は変わります。
- 上表の運転時間は、給湯準備（約1分）、ドライキープ（約60分）の時間を含んでいません。
- 予洗いコースは洗い終了後、排水して完了です。すすぎや乾燥は行いません。

運転中の残り時間表示修正

- 残り時間表示は、途中一時カウントダウンを停止することがあります。この間は、表示部の右下にある点が点滅します。
これはマイコンが、室温や給水温度、ドアの開閉などを感知して、運転途中でもプログラム修正を行うためであり、故障ではありません。

<例>

※給水の目安として、水圧0.3MPa{3Kgf/cm²}、室温20℃を想定したものです。
水圧、水温、室温によっては運転時間が変わることもあります。

運転時間			
洗い	すすぎ	乾燥	合計
15分	20分 (すすぎ2回 加熱すすぎ1回)	15分	約50分
12分	20分 (すすぎ2回 加熱すすぎ1回)	15分	約47分
25分	20分 (すすぎ2回 加熱すすぎ1回)	15分	約60分
5分	12分 (すすぎ2回 加熱すすぎ1回)	0分	約17分
4分	8分 (すすぎ1回 加熱すすぎ1回)	0分	約12分
15分	12分 (すすぎ2回 加熱すすぎ1回)	0分	約27分
12分	17分 (すすぎ1回 加熱すすぎ1回)	15分	約44分
10分	17分 (すすぎ1回 加熱すすぎ1回)	15分	約42分
16分	17分 (すすぎ1回 加熱すすぎ1回)	15分	約48分
5分	36分 (すすぎ2回 加熱すすぎ1回)	15分	約56分
3分	31分 (すすぎ2回 加熱すすぎ1回)	15分	約49分
8分	44分 (すすぎ2回 加熱すすぎ1回)	15分	約67分
4分	―	―	約7分
3分	―	―	約6分
6分	―	―	約9分
40分	30分 (すすぎ3回 加熱すすぎ1回)	15分	約85分
35分	30分 (すすぎ3回 加熱すすぎ1回)	15分	約80分
45分	30分 (すすぎ3回 加熱すすぎ1回)	15分	約90分
―	―	15分	約16分

使いかた

給湯モードでご使用の場合

- 給湯温度は約60℃に設定してください。
  70℃以上に設定すると、本機の故障の原因になる場合があります。60℃以下でも問題はありませんが、時間が長くなります。
- 運転終了後は、給湯機の温度を普段のご使用温度に戻してください。
- 給湯機の運転スイッチを入れずに運転すると、運転時間が長くなります。
- スタート直後に給湯準備行程を行います。給湯準備は給湯配管にたまっている冷たい水を排水し、洗浄開始から給湯温度で食器を洗浄するために、約1分間給排水を行うものです。

(つづく)

運転のしかた（つづき）

■給水温度２０℃のとき

DWS-60DZをお使いの方は、速さ選択がありません。下表の速さ「標準」が運転時間になります。

コース	こんな汚れのとき	速さ
標準コース →P26	**●食後すぐに洗うとき** 普通の汚れのときに使います。	標準
		おいそぎ
		おやすみ
軽い汚れコース →P26	**●軽い汚れのとき** 汚れが少ないとき、事前につけ置き洗いや、水洗いしたときに使います。標準コースに比べ、短時間で行います。	標準
		おいそぎ
		おやすみ
節約コース →P26	**●省エネ運転したいとき** 汚れが少ないときや少量（3人）のときに使います。	標準
		おいそぎ
		おやすみ
洗剤なしコース →P26	**●洗剤を使用したくないとき** ごく軽い汚れや下洗いしたときに使います。	標準
		おいそぎ
		おやすみ
予洗いコース →P26	**●後でまとめて洗うとき** 前もって少量の食器の汚れを軽く落としたいときに使います。洗いだけですすぎや乾燥は行いません。	標準
		おいそぎ
		おやすみ
がんこ汚れコース →P28	**●がんこな汚れや調理器具を洗うとき** 汚れが多いときや食後数時間経ったときに使います。標準コースに比べ、時間が長く高い温度で洗い・すすぎます。	標準
		おいそぎ
		おやすみ
乾燥コース →P30	**●食器を乾燥させるとき** 手洗いした食器の乾燥や事前に食器をあたためるときに使います。	

お知らせ

乾燥時間について

- 乾燥時間は、15分、30分、60分、乾燥なしに切り換えることができます。
- 乾燥時間を切り換えると、運転時間の合計は変わります。
- 上表の運転時間は、給湯準備（約1分）、ドライキープ（約60分）の時間を含んでいません。
- 予洗いコースは洗い終了後、排水して完了です。すすぎや乾燥は行いません。

運転中の残り時間表示修正

- 残り時間表示は、途中一時カウントダウンを停止することがあります。この間は、表示部の右下にある点が点滅します。
  これはマイコンが、室温や給水温度、ドアの開閉などを感知して、運転途中でもプログラム修正を行うためであり、故障ではありません。

<例>

※給水の目安として、水圧0.3MPa{3Kgf/cm²}、室温20℃の場合を想定したものです。
水圧、水温、室温によっては運転時間が変わることもあります。

運転時間			
洗い	すすぎ	乾燥	合計
22分	35分 （すすぎ2回　加熱すすぎ1回）	15分	約72分
18分	35分 （すすぎ2回　加熱すすぎ1回）	15分	約68分
30分	35分 （すすぎ2回　加熱すすぎ1回）	15分	約80分
14分	25分 （すすぎ2回　加熱すすぎ1回）	0分	約39分
4分	21分 （すすぎ1回　加熱すすぎ1回）	0分	約25分
20分	25分 （すすぎ2回　加熱すすぎ1回）	0分	約45分
15分	30分 （すすぎ1回　加熱すすぎ1回）	15分	約60分
13分	30分 （すすぎ1回　加熱すすぎ1回）	15分	約58分
20分	30分 （すすぎ1回　加熱すすぎ1回）	15分	約65分
5分	49分 （すすぎ2回　加熱すすぎ1回）	15分	約69分
5分	47分 （すすぎ2回　加熱すすぎ1回）	15分	約67分
8分	57分 （すすぎ2回　加熱すすぎ1回）	15分	約80分
4分	――	――	約7分
3分	――	――	約6分
6分	――	――	約9分
42分	43分 （すすぎ3回　加熱すすぎ1回）	15分	約100分
37分	43分 （すすぎ3回　加熱すすぎ1回）	15分	約95分
47分	43分 （すすぎ3回　加熱すすぎ1回）	15分	約105分
――	――	15分	約16分

給水モードでご使用の場合

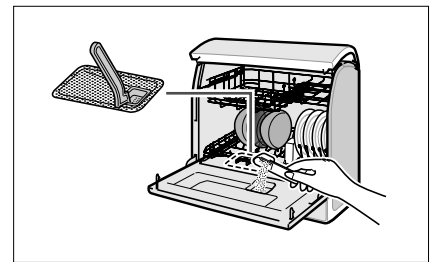
●水から加熱してお湯にするため、給湯モードに比べ時間が長くなります。（標準／軽い汚れ／節約／洗剤なし／がんこ汚れコースのとき）

（つづく）

運転のしかた（つづき）

標準／軽い汚れ／節約／洗剤なし／予洗いコース

セッティング

●残菜フィルターが正しくセットされていることを確認する

●本体の洗剤入れに専用洗剤を入れる

●ドアを閉める

設定手順

1 [入] を押し、電源を入れる

- ドアが確実に閉まっていることを確認してください。ドアOKランプが消灯しているときは、もう一度ドアを閉め直してください。

ドアが確実に閉まったときの例

2 [コース] を押し、コースを選ぶ

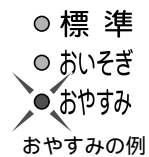
- コースの記憶について 31ページ を参照してください。

標準　軽い汚れ
予洗い　節約
洗剤なし

節約コースの例

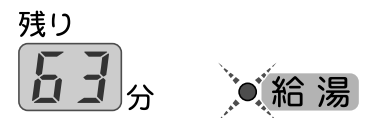
[速さ] を押し、速さを選ぶ

- 速さは、標準、おいそぎ、おやすみ、の3種類から選択できます。
- DWS-60DZは、速さの設定はありません。

標準
おいそぎ
おやすみ

おやすみの例

3 [乾燥] を押し、時間を選ぶ

乾燥30分＋ドライキープの例

4 [スタート 一時停止] を押し、運転開始させる

- 給湯モードでの使用時は、約1分間給排水した後、洗いが開始されます。

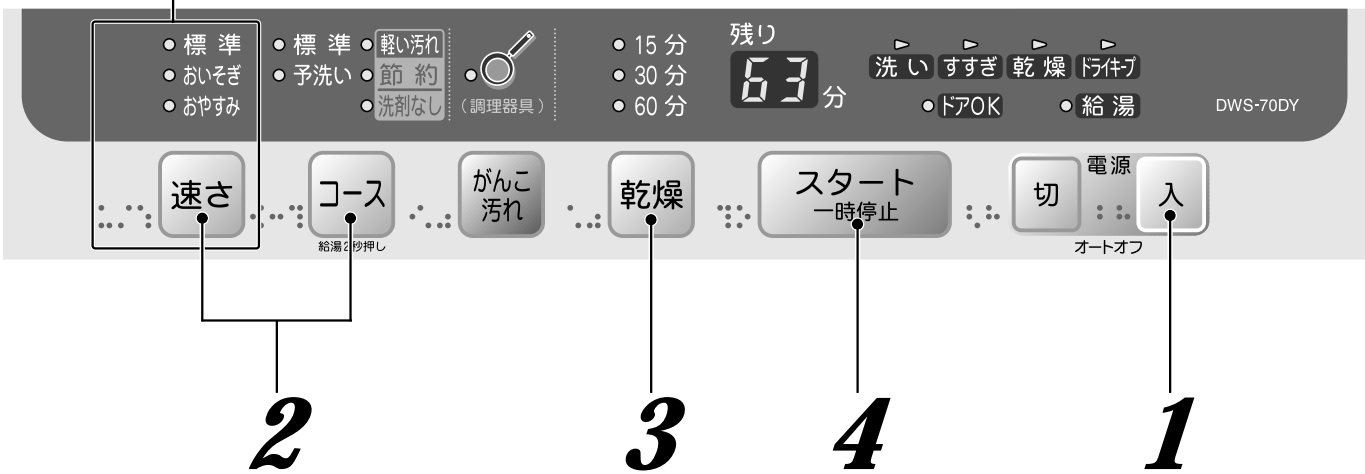
残り時間表示の例

給湯準備中の例

運転中

- 運転状況を進行表示で確認できます。運転状況は右図のようにランプで表示されます。
- 運転中はコースと速さの設定変更は行えません。
- 運転中でも乾燥運転前であれば、乾燥時間の設定変更が行えます。
- ドライキープありを選んだとき、乾燥終了後自動的にドライキープ運転を開始します。ドライキープ終了後はブザーが鳴らず、自動的に電源が切れます。

終了

- ドライキープなしを選んだとき、乾燥終了後ブザーが鳴り、自動的に電源が切れます。

●水栓を閉じる

DWS-60DZにはありません。

使いかた

お知らせ

●スタートボタンを押し運転を開始させた後では、コースや速さの設定を変更できません。
変更したい場合は、もう一度始め（洗剤入れ）からやり直してください。
●運転開始した後に食器を追加した場合は、洗い上がりが悪くなることがあります。
その際は以下の手順で行ってください。

① 一時停止ボタンを押し、運転が止まるのを確認する。
② 3秒以上待ってから、ドアをゆっくり開ける。
内面の水滴が多量に落ちたり、飛び散るのを防げます。
③ 食器を追加し、ドアを閉める。
④ スタートボタンを押す。

●専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。また専用洗剤の使用量は下表を目安にしてください。

コース	専用洗剤
標準	6g（付属スプーン山盛り1杯分）
軽い汚れ	6g（付属スプーン山盛り1杯分）
節約	3g（付属スプーン7分目）
洗剤なし	洗剤不要
予洗い	洗剤不要

※専用洗剤を入れすぎたり、専用洗剤以外の洗剤を使用しますと、食器、庫内などに洗剤カスが付着したり、泡が異常発生して運転ができなくなることがあります。

●油汚れが多いときは、標準コースかがんこ汚れコースを選んでください。
その際の専用洗剤の使用量は、多め（付属スプーン2杯分）にお使いください。
●予洗いコースで洗浄したものは、標準コース、軽い汚れコース、節約コース、がんこ汚れコースのいずれかで洗い直してください。
●洗い、すすぎ、の水温は下表を参照ください。

コース	洗い水温	すすぎ水温
標準	60℃	70℃
軽い汚れ	50℃	50℃
節約	50℃ ※	70℃
洗剤なし	30～40℃	70℃

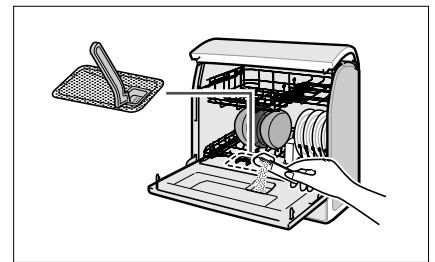
※速さがおいそぎのときは、50℃に達しない場合もあります。

●y予洗いコースなど乾燥をしない場合は、運転終了後にドアを開けたとき、上ドア内面に付着した水滴が、天面部分に垂れることがあります。このような場合は、柔らかい布で拭いてください。

（つづく）

運転のしかた（つづき）

がんこ汚れコース

セッティング

●残菜フィルターが正しくセットされていることを確認する

●本体の洗剤入れに専用洗剤を入れる

●ドアを閉める

設定手順

1 入 **を押し、電源を入れる**

●ドアが確実に閉まっていることを確認してください。
ドアOKランプが消灯しているときは、もう一度ドアを閉め直してください。

ドアが確実に閉まったときの例

2 がんこ汚れ **を押し、コースを選ぶ**

●コースの記憶について 31ページ を参照してください。

がんこ汚れコースの例

速さ **を押し、速さを選ぶ**

●速さは、標準、おいそぎ、おやすみ、の3種類から選択できます。
●DWS-60DZは、速さの設定はありません。

標準
おいそぎ
おやすみ

おいそぎの例

3 乾燥 **を押し、時間を選ぶ**

乾燥15分＋ドライキープの例

4 スタート 一時停止 **を押し、運転開始させる**

●給湯モードでの使用時は、約1分間給排水した後、洗いが開始されます。

残り時間表示の例　給湯準備中の例

運転中

●運転状況を進行表示で確認できます。
運転状況は右図のようにランプで表示されます。
●運転中はコースと速さの設定変更は行えません。
●運転中でも乾燥運転前であれば、乾燥時間の設定変更が行えます。
●ドライキープありを選んだとき、乾燥終了後自動的にドライキープ運転を開始します。ドライキープ終了後はブザーが鳴らず、自動的に電源が切れます。

洗い中
↓
すすぎ中
↓
乾燥中

終了

●ドライキープなしを選んだとき、乾燥終了後ブザーが鳴り、自動的に電源が切れます。

●水栓を閉じる

DWS-60DZにはありません。

使いかた

お知らせ

●スタートボタンを押し運転を開始させた後では、コースや速さの設定を変更できません。
変更したい場合は、もう一度始め（洗剤入れ）からやり直してください。
●運転開始した後に食器を追加した場合は、洗い上がりが悪くなることがあります。
その際は以下の手順で行ってください。

① 一時停止ボタンを押し、運転が止まるのを確認する。
② 3秒以上待ってから、ドアをゆっくり開ける。
内面の水滴が多量に落ちたり、飛び散るのを防げます。
③ 食器を追加し、ドアを閉める。
④ スタートボタンを押す。

●専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。また専用洗剤の使用量は下表を目安にしてください。

コース	専用洗剤
がんこ汚れ	6g（付属スプーン山盛り1杯分）

●油汚れが多いときは、標準コースかがんこ汚れコースを選んでください。
その際の専用洗剤の使用量は、多め（付属スプーン2杯分）にお使いください。
●洗い、すすぎ、の水温は下表を参照ください。

コース	洗い水温	すすぎ水温
がんこ汚れ	80℃	80℃

（つづく）

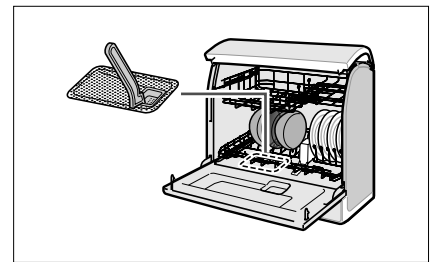
運転のしかた（つづき）

乾燥コース

セッティング

●残菜フィルターが正しくセットされていることを確認する

●ドアを閉める

●洗剤はいれません。

設定手順

1 入 **を押し、電源を入れる**

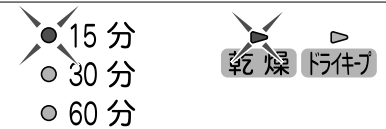
●ドアが確実に閉まっていることを確認してください。
ドアOKランプが消灯しているときは、もう一度ドアを閉め直してください。

ドアが確実に閉まったときの例

2 コース **を押し、コースの全てのランプを消す**

○標準 ○軽い汚れ
○予洗い ○節約
○洗剤なし

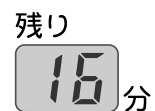
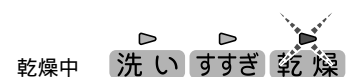
乾燥の例

3 乾燥 **を押し、時間を選ぶ**

乾燥15分の例

4 スタート 一時停止 **を押し、運転開始させる**

●約1分間排水した後、乾燥が開始されます。

残り時間表示の例

運転中

●運転状況を進行表示で確認できます。
運転状況は右図のようにランプで表示されます。
●ドライキープありを選んだとき、乾燥終了後自動的にドライキープ運転を開始します。ドライキープ終了後はブザーが鳴らず、自動的に電源が切れます。

乾燥中 洗い すすぎ 乾燥

終了

●ドライキープなしを選んだとき、乾燥終了後ブザーが鳴り、自動的に電源が切れます。

お知らせ

●スタートボタンを押し運転を開始させた後では、コースの設定を変更できません。
変更したい場合は、もう一度始め（セッティング）からやり直してください。

●運転開始した後に食器を追加した場合は、乾燥具合が悪くなることがあります。
その際は以下の手順で行ってください。

① 一時停止ボタンを押す。
② ドアをゆっくり開ける。
③ 食器を追加し、ドアを閉める。
④ スタートボタンを押す。

●乾燥時間と使用の目安は下表を参照ください。

乾燥時間	使用の目安
60分	食器をしっかり乾燥するとき
30分	食器を軽く乾燥するとき
15分	食器をあたためるとき

コースの記憶について

●標準／軽い汚れ／節約／洗剤なし／がんこ汚れコースのいずれかで運転すると、次回は最後に運転したコース選択と内容（速さや乾燥時間を含め）が記憶されています。

●予洗い／乾燥コースは、コース内容（予洗いコースの速さ、乾燥コースの乾燥時間）のみ記憶され、コース選択は記憶されません。ご使用時にコース選択を行ってください。

（つづく）

運転のしかた (つづき)

表示部にこんな表示が出たら

■異常報知

異常がある場合は、異常報知としてブザーと異常表示でお知らせします。
異常表示は、残り時間／異常表示部に点滅表示されます。表示内容にしたがい処置を行ってください。
その後で、始めから操作をやり直してご使用ください。

⚠警告

指 示

下記以外の異常報知表示が出たときは、すぐに電源プラグを抜き水道の水栓を閉め、使用を中止する

水漏れ、感電、漏電、ショートによる火災の恐れがあります。
お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

表示内容	考えられる原因と処置のしかた	
E1 分	排水異常	**●残菜フィルターが詰まっていませんか？** →残菜などが残っていたら取り除いてください。 **●排水ホースは、押しつぶされたり、無理に曲がっていませんか？** →排水ホースのつぶれや曲がりを直してください。
E2 分	水位異常	**●水道の水栓を閉めてください。** →水漏れの恐れがあります。 お買い上げの販売店にご相談ください。 スタートボタンを押すと排水を行えます。
E3 分	給水異常	**●水栓が閉まっていませんか？** →水栓を開けてください。 **●水道が凍結したり、断水していませんか？** →使用中に断水したとき ① 電源を切り、運転を中止してください。 ② 断水が回復した後は、他の蛇口から濁った水を流してから操作をやり直してください。

※以上ことをお調べになり直らないときは、電源プラグを抜き、水道水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。このとき、残り時間／異常表示部の表示内容を記憶して販売店に説明してください。

使用後のお手入れ

⚠ 警告

プラグを抜く

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

水かけ禁止

本体各部に水をかけない

指 示

お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

運転終了後はヒーターカバーや庫内が高温のため、やけどをする恐れがあります。

⚠ 注意

禁 止

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

使用のたびに

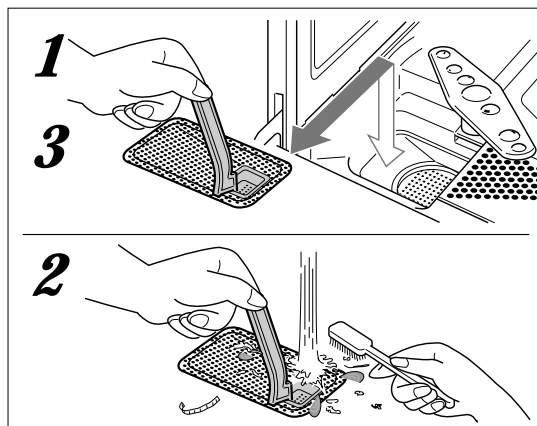
■残菜フィルター

1 本体から取り出す

2 残菜を捨て、残菜フィルターを洗う

- 汚れが落ちにくいときはブラシでこすり落としてください。目づまりしたまま使用すると、洗い上がりが悪くなります。

3 元の位置にセットする

- ずれた位置にセットすると、残菜が食器に再付着するなど、洗い上がりが悪くなります。また、故障の原因にもなります。

汚れが気になるとき

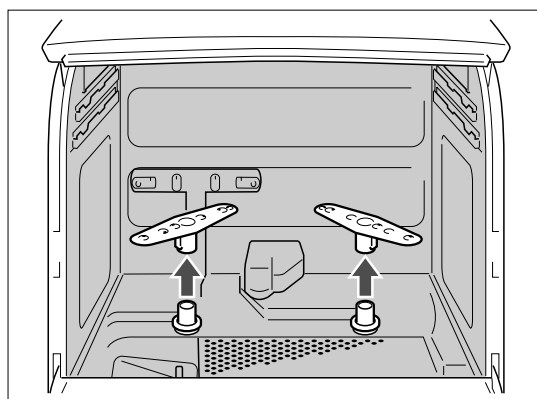
■スプレーアーム（左右）

1 本体から取りはずす

- スプレーアームの中央を手でつかみ真上に引き上げてください。

2 水につけ、ゆすって汚れを落とす

3 左右確認のうえ、元の位置に取り付ける

- はずすときと逆の手順で行ってください。
- 左右別の位置へスプレーアームを取り付けることはできません。
- 取り付け後に手でスプレーアームを回し、スムーズに回転することを確認してください。

■本体の表面・庫内・ドア

- 水を含ませてよく絞った柔らかい布で、拭いてください。
- 庫内や小物入れの中の食べ物のカスは取り除いてください。庫内（特に底部）に汚れがこびりつくとさびの原因になります。
- 常時、乾燥コースでご使用の場合は、月に1〜2回専用洗剤を使い、食器を入れずに標準コースで運転してください。
- パッキン（ドア・本体）は汚れや残菜などが付着しますので、こまめにお手入れしてください。
- パッキン（ドア・本体）は引っ張ったり、ずれたまま使用しないでください。水漏れの原因になります。

長期間使用しなかったとき

予洗いコースで運転してから、食器の洗い乾燥にご使用ください。

故障かなと思ったときは

■こんなときは故障ではありません

状　態	原　因	処　置
使用前の庫内に水滴がある	●工場出荷時の性能テストによるものです。	
洗い上がりが悪い、洗えていないものがある	●専用洗剤を入れ忘れていませんか？ ●専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか？ ●食器などがかごの底からはみ出して、スプレーアームの回転を止めていませんか？ ●食器を重ねて入れたり、セットの向きがまちがっていませんか？ ●きつい焼けつき、焼けこげのあるものをそのまま入れていませんか？ ●残菜フィルターが目づまりしていませんか？ ●スプレーアームが目づまりしていませんか？ ●地下水など、ミネラル分が多い水を使用していませんか？	●専用洗剤を入れる。 ●食器を正しくセットする。（16ページ） ●こすり落としてから入れるか、手洗いする。 ●残菜フィルター、スプレーアームをお手入れする。（33ページ） ●洗剤を多めに入れる。
食器が黄色く、または薄黒くなってくる	●水に含まれている鉄分や茶渋などのためです。	●ときどき食器をこすって手洗いする。
庫内に水滴が残る	●乾燥時間が15分の場合には庫内の側壁や、ドアの内側に水滴が残ることがあります。異常ではありません。	●庫内に水滴の残りが多い場合は乾燥30分、または、60分を選んでください。
ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る	●洗剤やすすぎ不足が原因でなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。	●ときどきレモン汁や酢を付けて、手洗いしてください。
食器の糸底部に残水がある	●食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸底部に水滴が若干残ることがあります。異常ではありません。	●ふきんで残水をふき取る。
ドアの周囲から水漏れする	●庫内の縁や、パッキン（ドア・本体）に汚れや残菜などが付着している。 ●ドアの内側に食器などが当たっている。	●庫内をお手入れする。（33ページ） ●ドアの内側に当たらないように食器をセットする。（16・17ページ）
ガラス食器類が白くくもる	●表面に小さな傷の付いたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれにですが白くくもることがあります。	●洗浄温度の低い軽い汚れコースの使用をおすすめします。
排水時、流しが音を発する	●流し（シンク）の熱膨張により「ボコッ」という音が生じることがあります。異常ではありません。	
運転途中、一時停止および間欠運転する	●洗いやすすぎ中のセンサーによる検出のためです。	

■次のようなときの処置のしかた

異常の現象	点　検	処　置
電源が入らない	●ブレーカーが切れていませんか？ ●停電していませんか？	●ブレーカーを入れてください。 ●停電が回復するのをお待ちください。
ランプは点灯しているが作動しない	●ドアOKランプが点灯していますか？ ●スタートボタンを押し忘れていませんか？	●ドアを閉め直してドアOKランプを点灯させてください。 ●スタートボタンを押してください。
食器のあたり音（カタカタ音）がする	食器が重なったり無理な入れかたをしていませんか？	食器の正しい入れかたにしたがって入れ直してください。（16ページ）
庫内の下部より発煙またはこげくさい臭いがする	庫内の底にあるヒーターカバーに食器、生ゴミが落ちていませんか？	電源を「切」にし、30分以上経過後庫内が冷えたのを確認してから、落下したものを取り除いてください。 取り除けない場合や取り除いても臭いがする場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■修理を依頼される前に

現　象	処置方法
凍結	以下の操作を行ってください。 1.電源を切る 2.庫内に70℃程度の温水約3Lを入れる 3.約60～90分放置し解凍する（室温15℃の場合） 4.解凍後、電源を入れる 5.予洗いコースで給排水、および予洗い運転ができることを確認する
停電	停電が回復したら、始めから操作をやり直してください。
ブレーカーが切れた	ブレーカーを「入」にし、始めから操作をやり直してください。

※水を抜きたいときは、乾燥コースで約2分間運転した後、一時停止ボタンを押し運転を停止させ電源を「切」にしてください。水が排水された状態になります。

据え付けかた

本体やかご、残菜フィルターに貼ってあるテープや緩衝材（段ボールなど）は、全て取りはずしてください。また、付属品がそろっていることを確認してください。 12ページ

⚠ 警告

指 示

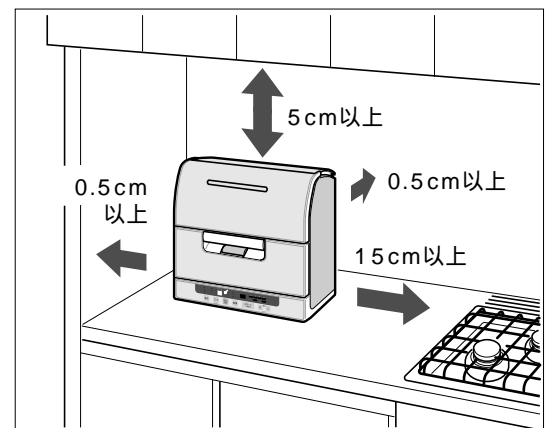
交流100V、15A以上の専用コンセントを使う
交流100V以外で使用したり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。

指 示

アース線を確実に取り付ける
故障や漏電のときに感電する原因になります。

据え付ける前に

■設置場所

- 設置基準適合により、壁にくっつけて使用できますが、壁の振動防止のため右図の寸法値以上離すことをおすすめします。
  また排気口はふさがないでください。
- ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離し、油が飛び散る場所はさけてください。火災・変形の恐れがあります。
- 給排水の接続や使い勝手より、流し台の近くでお使いいただくのが便利です。
- しっかりした水平な場所に設置してください。傾いた場所では正しく動作しないことがあります。
- 凍結の恐れがある場所（温度0℃以下）や、直射日光の当たる場所への設置はさけてください。
- テレビやラジオなどの電気製品は2m以上はなしてください。雑音が入る場合があります。

■給湯接続について

- 給湯機に接続する場合は、お買い上げの販売店かお近くの水道工事店にご相談ください。（工事は有料）
- 給湯の場合は、10号以上の先止め式の給湯機に接続してください。
  元止め式の湯沸器には絶対接続しないでください。湯沸器、および本機の故障の原因になります。
- 70℃以上のお湯が供給される蛇口には、接続しないでください。
- 高水圧地域では、給湯機に所定の減圧弁を必ず取り付けてください。

1 給湯機の運転スイッチを入れ、給湯温度を60℃に設定する
- 給湯機の運転スイッチを入れずに運転すると、水温が低いため運転時間が長くなります。

2 コースボタンを2秒間押し、給湯ランプを点灯させる

3 スタート直後に給湯準備を行う
- 給湯準備は給湯配管にたまっている冷たい水を排出し、洗浄開始から給湯温度で食器を洗浄するために、約1分間給排水を行うものです。
- 運転終了後は、給湯機の温度を普段のご使用温度に戻してください。

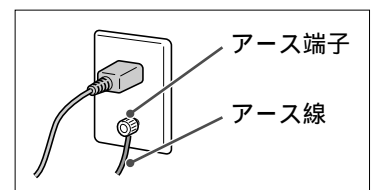
■電源

- 万一の安全確保のために、漏電しゃ断器が必要です。なお、主幹に設けてある場合は必要ありません。

■水道水圧

- 給水圧力0.03～1MPa{0.3～10kgf/cm²}の範囲でお使いください。
  1MPa{10kgf/cm²}を超える場合は、所定の減圧弁を必ず取り付けてください。
- 給水圧の確認は、水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 水圧が低い場合は、給水に時間がかかり運転時間が長くなります。

■アース線

- **アース端子付コンセントがある場合**
  アース線の先端の皮をむいて、アース端子に確実に固定してください。

- **アース端子付コンセントがない場合**
  - お買い上げの販売店にアース工事（D種接地工事）をご相談ください。アース工事は「電気工事士」の資格が必要です。
  - ガス管、水道管、避雷針、電話線のアース線には接続しないでください。感電・爆発・引火の原因になります。

分岐水栓／給水栓つぎての取り付け

- 水栓（蛇口）の形に合わせて、分岐水栓、または給水栓つぎてをお買い求めください。
  この機種には、分岐水栓、給水栓つぎてとも同梱しておりません。
- 給水栓つぎてを取り付けた水栓は、食器洗い乾燥機専用の水栓となります。通常の蛇口としての利用と、食器洗い乾燥機への給水を両立させるには、分岐水栓をご利用ください。分岐水栓をお買い求めになるときは、現在お使いの水栓メーカーと形名をご確認の上、食器洗い乾燥機をお買い上げいただいた販売店にご相談ください。水栓の形に適した分岐水栓をお買い求めください。分岐水栓の取り付けには、水道工事が必要になります。（有料）
- 給水栓つぎて（別売部品）は、横水栓が適しています。自在水栓には取り付けないでください。水漏れの原因になります。

■給水栓つぎて

横水栓が適しています

自在水栓は適していません

■分岐水栓

	水栓の形		分岐水栓
壁出しタイプ	単水栓	単水栓	外ねじ用 CB-E6
壁出しタイプ	バルブタイプ	シングルレバータイプ	ねじ外形26mm/28mm兼用 CB-S268A6
デッキタイプ	単水栓		CB-F6
デッキタイプ	バルブタイプ		外ねじ用 CB-E6
デッキタイプ	シングルレバータイプ		TOTO製の例 CB-SS6

（つづく）

据え付けかた（つづき）

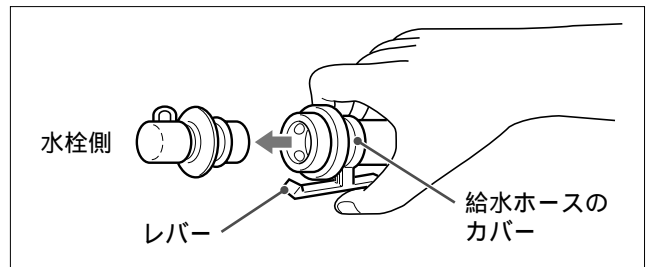
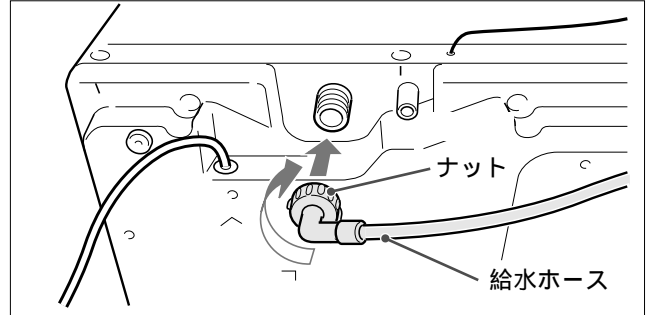
給水／排水ホースの取り付けかた

■給水ホースの接続

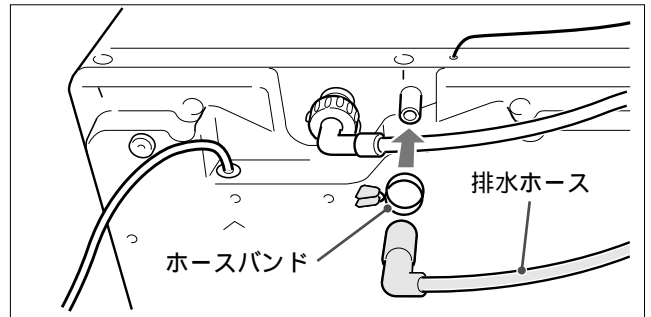
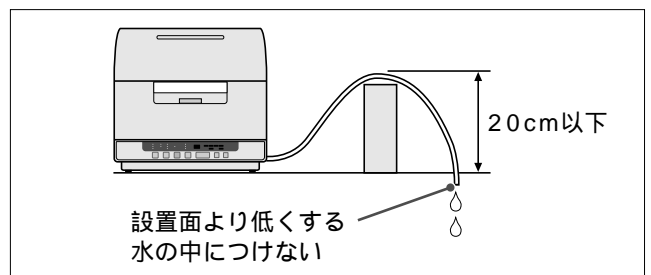
1 **給水ホースは蛇口の位置にあわせ、左右どちらか出す方向を決め、その向きにあわせる**

2 **ナットでしっかり固定する**
- 取り付け後、ホースを回転させるとナットがゆるみ、水漏れの原因になります。
- ホースが無理に折れていないことを確認してください。

3 **給水ホースのカバーとレバーを押し下げたまま、水栓側に「パチン」と音がするまで差し込む**
- 接続後、引いて抜けないことを確認してください。

ご注意
- 給水ホースは切らないでください。
水漏れの原因になります。

■排水ホースの接続

1 **ホースバンドをずらし、出す方向にあわせて差し込み口に挿入する**
- ホースが無理に折れていないことを確認してください。

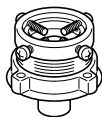
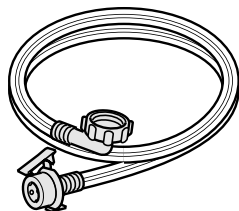
ご注意
- 排水ホースは無理に引っ張らないでください。
水漏れの原因になります。

2 **排水ホースの先端は、設置面より低くしてください**
- 途中で立ち上げるときは、20cm以下としてください。排水できない場合があります。
- 排水ホースが長すぎる場合は、先端をハサミなどで切ってお使いください。

■付属の給水／排水ホースが短い場合

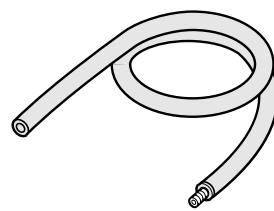
- 給水ホースが短い場合は、お買い上げの販売店で別売の給水ホースをお買い求めいただき、付属品のホースと付け換えてください。39ページ
- 排水ホースが短い場合は、別売りの延長排水ホースをお買い求めください。
この時、延長ホースの全長は、2.5m以下にてご使用ください。
- 延長ホースが長すぎる場合は、先端をハサミなどで切ってお使いください。
長いまま丸めて使うと、排水不良や水漏れの原因になります。
- 排水ホースの固定は、付属品の排水ホースの吸盤を、延長ホース先端に付け換えてご利用ください。

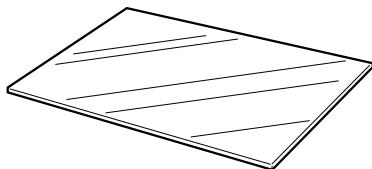
仕様

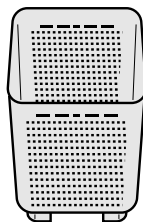
（　）内は、DWS-60DZの数値です。

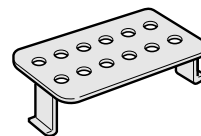
電源電源	交流100V
周波数	50Hz−60Hz共用
定格電流	12.5A（12A）
外形寸法	幅550mm×奥行339mm×高さ550mm
消費電力	洗浄モーター：138W（98W）　ヒーター：1100W　最大消費電力：1238W（1198W）
製品質量	17kg
水道水圧	0.03〜1MPa（0.3〜10kgf/cm^2）
洗浄方式	回転スプレーアーム噴射式＋固定ノズル噴射式
すすぎ方式	ためすすぎ2回＋仕上げすすぎ（70℃）1回　（標準コースの場合）
乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥
標準収納容量（6人用）	食器点数45点 大皿6点、中皿3点、小皿8点、茶わん6点、汁わん6点、小鉢4点、湯飲み6点、コップ6点 小物（箸、スプーン、ナイフ、フォーク）

別売部品

部品コード：42241065
給水栓つぎて

付属の給水ホースが短い場合に使用します。

DWH-AK25
給水ホース（2.5m）

排水ホースを延長する場合に使用します。

DWH-AH15
延長排水ホース（1.5m）

幅520mm×奥行350mm
シンク上に設置する場合に使用します。

DWD-S35
ステンレス置き台

排水時に排出される残菜を受ける場合に、排水ホースの先端に取り付けて使用します。

部品コード：42243024
残菜かご

残菜を排出したくない場合に、残菜フィルターの残菜排出口をふさぐように取り付けて使用します。

部品コード：42243025
フィルターキャップ

保証とアフターサービス 必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は
お買い上げの販売店にご相談ください。

ご転居あるいはご贈答品などで 販売店に修理のご相談ができない場合	新製品などの商品選び、 お取り扱い･お手入れなどのご相談
東芝家電修理ご相談センター	**東芝家電ご相談センター**
フリーダイヤル **0120-1048-41**	フリーダイヤル **0120-1048-86** 携帯電話・ＰＨＳからのご利用は **03-3426-1048** FAX **03-3425-2101**（365日･8：00～20：00受付）

電話受付：365日･24時間受付　　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- この東芝スリム食器洗い乾燥機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日からから1年間です。**
ただし、消耗部品は保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- このスリム食器洗い乾燥機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することが有ります。

修理を依頼されるときは　出張修理

32、34～35ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	食器洗い乾燥機
形名	DWS-70DY／DWS-60DZ
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

愛情点検

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！

このような症状はありませんか。	●水もれがする。 ●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●据付けが傾いたりグラグラしている。 ●その他の異常・故障がある。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

株式会社 東芝 家電機器社
〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1（東芝ビルディング）

A1803